



発行元
東京新聞
南千住東口専売店
TEL5850-3699
発行責任者
鬼塚 佳代子
TEL090-2657-0300

ゆつくり楽しく、
パソコンで新世界発見！
新世界発見ITグループ

「ゆつくり楽しく学んで」

十五年前に創立した新世界発見ITグループはパソコン初心者の高齢者対象にパソコンの操作指導をしています。

「同世代に同じ目線で何度も教えてもらえる」

三十名いるスタッフの平均年齢は七十歳。教材作り・写真・通信・パソコン修理の得意な方が主となり、スタッフの半数は講座の受講生から指導者になった方です。講師が同世代だから、寄り添ってくれる。聞きやすく根気よく教えてもらえることが評判です。受講生は五十歳～八十四歳まで百四十名います。老人センターや生涯学習センター・山吹ふれあい館などで教室開催しています。その方の能力により講座は分かれております。一回当たりの参加者は十五～二十五名。週一回、四ヶ月で一講座です。判らなければ何度でも基礎講座を受講できます。初回は三千元（行事保険込）、二回目以降は月額二千元です。

「手作りの教材で」

テキストに従い講座の前半は復習です。市販の教材は用語が難しく、これでは判りづらいとテキストを作成しました。初級クラステキストは改版を重ね、既に十九版となっております。その他のテキストも新旧パソコンに対応できるように操作画面が盛り込まれ、手順がわかりやすく作られています。

「カレンダー、年賀状印刷ができるようになります」

初めはパソコンに触れることを怖がっていた方でもデジカメ画像を取り込んでカレンダーを作ることができるようになりました。

「私の作品で被災地支援を」

あらかわ福祉祭りでは、受講生の作った一筆箋、カレンダー、ダイアリー、年賀状が展示販売されます。その収益金で被災地支援など寄付を行っています。受講生は作品の売れた喜びと社会貢献できる喜びを感じることで自分に自信を持てるようになります。

「成せば成る」

保坂会長は七十六歳。区内の会場を自転車で走り回っています。テキスト作りやカレンダーの材料の手配などの他にパソコンを買う方のために行きつけの量販

店に交渉にも出かけています。

「居心地の良い時間を」

初回から参加されている八十四歳の方は、山吹ふれあい館で開催されている夜の補講講座に南千住から参加されています。判らなければ何度でも聞ける。教室の温かいサロンのような雰囲気は長続きできるのでしよう。

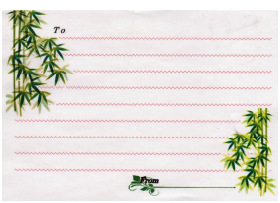
私は独学でパソコン

操作を覚えたので、こんな教室があったら、こんな教材に出会えていたらと思います。

パソコンに触りに

来ませんか。老人センターや生涯学習センターにパソコンは用意してあります。年賀状が自分で作れるたら楽しいですね。頂いた一筆箋は市販の物に負けない素晴らしい出来栄でした。

老人センターでは、毎週月曜日十五時～十六時四十分まで講座を開催しています。新しい世界が待っています。まずは見学から足を運んでみませんか。



一筆箋

